

第36回 北海道開拓の村 児童写生会

北海道開拓の村は、明治から昭和初期にかけて北海道の各地に建てられた建物と、当時の生活資料をわかりやすく展示した野外博物館です。

開拓の村では毎年「開拓の村のたたずまい」をテーマにした児童写生会を行い、提出頂いた作品で絵画展を開いています。今年も開拓の村を描いてくれるみなさんの参加をお待ちしています。



第35回児童写生会
北海道知事賞
松尾夏希さんの作品

日時 7月14日(土)、15日(日)、16日(月) 午前9時～午後5時 (入場午後4時30分まで)

会場 北海道開拓の村 (札幌市厚別区厚別町小野幌50-1)

●参加対象

保育園・幼稚園の園児、小学校の児童 (予約の必要はありません、直接ご来場下さい)

●持ち物

絵の具、クレヨン、えんぴつ、消しゴム、画板、筆洗バケツなど絵を描くのに必要な道具

※応募作品用の画用紙(四つ切サイズ(392mm×542mm))は当日配布します

期間中、ぺんてる(株)の協力による画材販売ブースを設けております

●入場料・参加料

無料 (中学生以下のお子さまは毎日入場無料です)

※付き添いのご家族は団体料金で入場できます (団体料金：一般700円、高校・大学生500円)

●応募作品の受付

写生会開催日の午後5時まで。

※作品と当日受付時に画用紙とともにお渡しする出品票の両方に学校名・園名、学年、住所、氏名、電話番号を記入してください。

●審査会

全応募作品を8月上旬頃に審査し、特別賞、特選、秀作、佳作の各賞を決定します。

また絵画展開催中の来場者投票で、佳作の作品から各学年1点“むらびと賞”が贈られます。

●入賞発表

8月末までに、特別賞受賞者に直接通知するほか、新聞、北海道開拓の村ホームページで発表を予定しています。

●表彰式

9月9日(日)10時30分より、北海道開拓の村ビジターセンター講堂で、特別賞、特選、秀作に入選した園児、児童の表彰を行います。※佳作となったみなさんには各園・学校をとおして賞状をお届けします。

●絵画展

9月1日(土)～10月31日(水)の期間、北海道開拓の村内の旧北海中学校において、全応募作品を展示します。

●交通

JR新札幌駅、地下鉄新さっぽろ駅よりジェイ・アール北海道バスをご利用ください。

無料駐車場も備えております。(400台収容)

主催 一般財団法人北海道歴史文化財団

後援 北海道 北海道教育委員会 札幌市 札幌市教育委員会 ジェイ・アール北海道バス株式会社 北海道造形教育連盟 札幌市造形教育連盟

一般社団法人札幌市私立幼稚園連合会 北海道新聞社 朝日新聞北海道支社 毎日新聞北海道支社 読売新聞北海道支社

協賛 ペんてる株式会社